



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

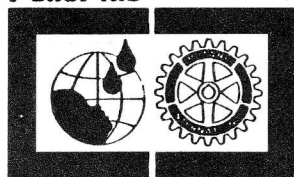
**PUT LIFE
INTO
ROTARY-
YOUR LIFE**

ロータリーに
活力を--
あなたの
活力を



ロータリー財団月間
会員増強月間

PolioPlus



● 次回卓語予定者

1988・11・4・(金) 第52回例会

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング (我等の生業)
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 各委員会報告
9. 会員卓話
10. 11月セレモニー (誕生日・結婚記念日)
11. 点 鐘

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-03 佐土原町大字上田島1883番地
TEL 0985-74-1078

会 長	山 脇	忍
副 会 長	池 田	仁 志
幹 事	斉 藤	数 馬
会 計	佐 野	保
会報委員長	垂 水	敏 雄

第51回例会記録（昭和63・10・28）

会長挨拶 山 脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第51回例会であります。

本年度の職業奉仕月間は、ロータリーの第2奉仕部門の変更を認識するよい機会であります。

従来、職業奉仕は個人の責務において各職場でロータリーを生かすことを考えてきました。

これからは、クラブとして何をできるかということにも同じく重点が置かれるようになりました。

地域には職業奉仕の機会は数多くあるとされています。

そうして、就職相談、職業指導、職業情報などの委員会設置が要請されていますが、地区の実情と少し離れている点もあります。

身障者の職業指導もありますが、伝達式の記念事業の一つとして、佐土原町社会福祉センター内の通所福祉作業所へ作業器具を寄贈しましたが、その後の状況、訓練者への励まし・親睦を兼ねて訪問することが考えられます。

また、退職者の技能や経験の活用であります。佐土原町においては既に社団法人シルバー人材センターがあり、国・県・町の補助により活用しているようです。

ロータリーとしてなし得ることは何か、問題のあるところでもあります。

この職業奉仕については、委員長におかれても非常に苦慮しておられることと思います。

日本茶、紅茶、コーヒーといった身近な飲物に、コレラ菌や食中毒の原因となる腸炎ビブリオなどを殺したり、活動を抑えたりする作用

のあることが、最近の研究で明らかになりました。

今のところ実験室の中での話ですが、食生活での脇役“お茶”には意外な働きがあるようです。

東南アジアやアフリカに多いコレラが、なぜ日本に少ないかという疑問が研究の発端になっています。

環境衛生や栄養状態の良さも勿論ですが、日常摂取している食物の中に有効なものがあるのではないかと、タコ・イカ・野菜・果物などの50種類を超える食物について毒素中和作用と抗菌作用を調べています。

実験中に、お茶の中にコレラ菌を入れた途端活発なはずのコレラ菌の動きがピタリと止まって、菌同士がくっつくのを認めました。

そこで、玉露、煎茶、番茶、ほうじ茶、抹茶などの日本茶と、紅茶、コーヒー、中国茶あわせて8種類の飲物について、25種類の病原菌に対する抗菌作用を実験しました。

使用した飲物の濃さは、日本茶、紅茶、中国茶がそれぞれ10%、コーヒーは12.5%、普通飲む時はすべて3.5～5%ですから、倍ぐらいの濃さになります。

実験では、食中毒の王者といわれる感染型の腸炎ビブリオが、紅茶とコーヒーの中では1時間後に全滅、日本茶でも24時間ですべて死んでしまいました。

また、コレラ菌や毒素型のブドウ球菌も、これらの飲物で殺菌されることがわかりました。

もっとも、何か食べたあとに直ぐお茶を飲めば食中毒が防げるとするのは早計で、今後は、

動物実験をはじめ、いくつかの臨床実験を経て、飲物が体内に入ってから殺菌作用を発揮するかを確かめる必要があります。

お茶の働きとしては、サポニンが体内の老廃物を排出する作用がすでに確認されています。

殺菌または抗菌作用が人体内で確認されれば素晴らしい発見となりますが、まだそのことは明らかではありません。

ただ、濃いお茶で食物を洗うと効果的かも知れませんが、普段よく飲んでいるお茶が健康につながっている可能性は十分あります。



幹事報告

齊藤数馬

RC例会の変更通知が次のようになっています。

○都城中央RC 11月3日は休会

○都城RC 11月4日 18:00～
場所 中村デパート

○都城北RC 11月8日 18:30～
場所 霧島マホロバの里

職業奉仕月間に当つて

職業奉仕委員長 児玉武文

1. 昭和63年10月23日、宮崎市臨江亭で開催されました、第273地区職業奉仕委員会合同研究会の概要報告

(1)国際ロータリー理事会で決定した「職業奉仕における新方針」について

○外山三郎地区職業奉仕委員長より

がバナー月信第4号に登載してありますが、1987年11月の国際ロータリー理事会で、職業奉仕はロータリークラブおよび個々会員が共有する責任

であること、そして、職業奉仕委員会の下に、「就職相談・職業指導・職業情報・職業活動表彰」の小委員会を置くよう推奨すること、を承認しました。

本日は、このことを主にして、皆さんと共に研究協議したいと存じます。

○岡村俊一がバナーより

10月13日をもって、54クラブの公式訪問を終了することができました。皆さんのご協力に深く感謝申し上げます。公式訪問の場でも私の見解を申し上げましたが、わが国の雇用の実態や制度上の問題から、この“新方針”を全面的に採用することについては、今後慎重に対処すべきだと思われます。

(2)新方針に関するアンケート結果について

○「クラブの役割」について本年度計画を立てましたか。

- ・立てた。 4RC
- ・本年度は立てていない。 27RC
- ・今後とりあげたい。 16RC

○就職相談等の小委員会を設置しましたか。

- ・全部つくった。 1RC
- ・必要なものだけつくった。 4RC
- ・本年度はつくっていない 26RC
- ・今後必要に応じてつくっていききたい。 17RC

(以下省略。前回配布資料ご覧下さい)

(3)研究協議

職業奉仕委員会の望ましいあり方の研究協議及び情報交換がありました。

補足として、外山委員長からロータリークラブは、創立後10年でインターアクトクラブを、20年でロータリーアクトクラブを提唱できるように努力していただきたい。それが各ロータリークラ

ブの活性化につながることになる。——
とのご教導があり、岡村ガバナーからは
——職業奉仕の新方針に基づいて単に
小委員会を設置し、形だけを整えるので
は駄目である。ロータリークラブの職
業奉仕は、会員個人の奉仕が基本であり、
その永い歴史の意義を十分考える必要が
ある。——とのご教示がありました。

2. 職業奉仕とは

(1)ロータリーの綱領第2項

- ・実業および専門職業の道徳的水準を高
めること。
- ・あらゆる有用な職業は尊重されるべき
であるという認識を深めること。
- ・ロータリアン各自が職業を通じて社会
に奉仕するために、その職業を品位あ
らしめること。

(2)職業奉仕に関する定義

ロータリーが全ての職業に奉仕の理想の
適用を育成し、支援する方法で、職業奉
仕は、ロータリークラブと会員両方の責
任である。

出席報告

第51回例会 10月28日(金)

会 員 数	16名
ホーム欠席者数	5名
ホーム出席者数	11名
ホーム出席率	68.75%
メイクアップ者数	0名
欠席者名	池田・坂本・郡司 上田・立山

第50回例会修正出席率 68.75%

メイクアップ者 宮崎市 児玉

(3)職業奉仕の概念の理解を深めるために…
次の参考資料をお配りしましたので、ご
熟読くだされば幸いです。

- ・第268地区(兵庫県)のロータリー
職業訓
- ・大阪北RCの職業の倫理
- ・東京浅草RCの職業奉仕情報12章
(いずれもロータリーの友に掲載された
ものを抜粋したものです。)

3. 当クラブ職業奉仕委員会の当面の計画

(1)会員卓話の推進

会員卓話を通じて、その職業を理解する
と共に、異業種から学んだことを自己の
職業に役立て、社会への奉仕の資とする。

(2)職業奉仕に関する記事・情報の紹介によ る職業奉仕への意識の向上

ロータリーの理想とする職業奉仕とはど
のようなものかを、いろいろの情報を提
供して理解を深めていただくように努め
る。

(3)「四つのテスト」の唱和と実践

佐土原RCは、先ず体力をつけることが
肝要である。それには、対外的なPRを
するよりも、16名の会員が一致団結し
「四つのテスト」の原点に還って、それ
を日常実践することである。

ビジター(敬称略)

宮崎北 園山謙二 特別代表
日 向 仲間 卓
高 鍋 高山昭康
西 都 阿万英也